

JIMIN Nagano

2026
Summer

令和8年度 6月補正予算

一般会計 **108億8287万8千円を可決**

当県議団を代表して竹内が討論に登壇

6月定例会では、自民党県議団からの要望を踏まえて策定された「暮らしと産業を支える中東情勢対応方針」に基づく価格高騰対策や構造転換促進への取組み、医療提供体制の整備や地震防災対策を通じた県民生活の安全・安心の確保のほか、農業の持続的発展と競争力強化、教育環境の整備などに必要な補正予算などが提案され、全会一致で可決しました。

自民党県議団からは9名の議員が一般質問に立ち、中東情勢を受けての県民生活や産業に対する支援策、地域未来戦略の検討状況や戦略産業クラスターに関する提案、新設する人権尊重の社会づくり条例の運用、クマ対策、現状を踏まえた農林業の振興、リニア整備に係る県の体制など幅広い分野にわたって課題を取り上げ、今後の方針について理事者に質すとともに、各常任委員会でも活発な議論を行いました。

補正予算による主要事業の例

「暮らしと産業を支える中東情勢対応方針」の実行
97億4189万1千円

事業者への経営継続支援

- ◆ 制度資金の融資可能額の増額と貸付対象者の要件緩和
- ◆ 普通公衆浴場へ重油、灯油の価格高騰分を支援
- ◆ 社会福祉施設・医療機関等への資材価格高騰分を助成
- ◆ 農業用生産資材費の一部を助成 など

暮らしを守る物価高騰対策

- ◆ LPガス利用者への1契約当たり2千円の料金支援 など
- ◆ 省エネ・省資源を軸とした持続可能な構造への転換を促進

- ◆ 事業者に対する省エネ設備等導入支援の予算を増額
- ◆ 農業者に対する肥料コスト低減に資する機械導入支援の予算を増額

県民生活の安全・安心の確保

1億3643万2千円

医療提供体制の整備

- ◆ 患者数や分娩件数の減少の影響を受ける産科・小児科医療施設に運営費等を助成
- ◆ 小児科中核病院が行う施設内修繕等の経費を助成

地震防災対策の推進

- ◆ 発災時等に不足する可能性のある備蓄物資等の定量的分析調査

農業の持続的発展と競争力強化

5億2062万3千円

- ◆ 北信食肉施設の機能強化、畜産経営体等の運搬車両の導入等を支援
- ◆ 園芸産地の営農戦略に基づく収益力強化のため、機械・資材等の導入に助成

教育環境の整備

4億1646万9千円

- ◆ 県立高校の再編に伴う施設整備を着実に実施
- ◆ 特別支援学校の断熱及びエアコン設置工事の設計を実施

一知事への緊急要望

中東情勢の緊迫化に伴う本年3月からの事実上のホルムズ海峡封鎖等の混乱によって、世界的に原油価格が高騰、エネルギー供給への不安が高まりました。こうした状況を踏まえ、4月3日に緊急要望を実施し、県民生活と地域経済を守るための対策を講じるよう強く求めました。



知事への緊急要望



高市早苗首相と